



# NCMS-1100

NSTB-1000シリーズ対応 中央管理サーバー

## ■ 主な特長

### [ ローカル内にある最大250台のメディアプレーヤーを集中管理 ]

1000シリーズの中央管理サーバー (CMS) は、1台で最大250台の1000シリーズメディアプレーヤーを集中管理することができます。コンテンツの管理やスケジュールの設定、緊急メッセージの一括配信やログの管理、異常時のアラート通知など、デジタルサイネージシステムの効率的な運用が可能になります。

### [ プレーヤーのグループ化で基本設定や再生スケジュールを一括更新 ]

複数のメディアプレーヤーをグループ化することで、グループ毎にコンテンツの再生スケジュールなどの様々な設定を一括更新することができ、プレーヤー1台1台にアクセスし更新する手間がかかりません。大型施設内にてフロア毎など、グループ毎に表示内容を分けたい場合でも、まとめて管理・更新できます。

### [ コンテンツの作成と集中管理 ]

CMSからコンテンツの作成が可能です。作成したコンテンツはCMSに保存され、いつでも任意のプレーヤーに配信できます。配信したコンテンツは配信されたプレーヤーにも保存されるため、CMSとの接続が切れた場合でもプレーヤーの表示が止まることはありません。

### [ 緊急メッセージの配信 ]

災害時の避難場所や避難経路などの予め用意しておいた緊急メッセージを、緊急時に即座に配信することが可能です。選択したプレーヤー/グループに対して緊急メッセージを一斉配信できます。

### [ アクセスコントロールリストでセキュリティ強化 ]

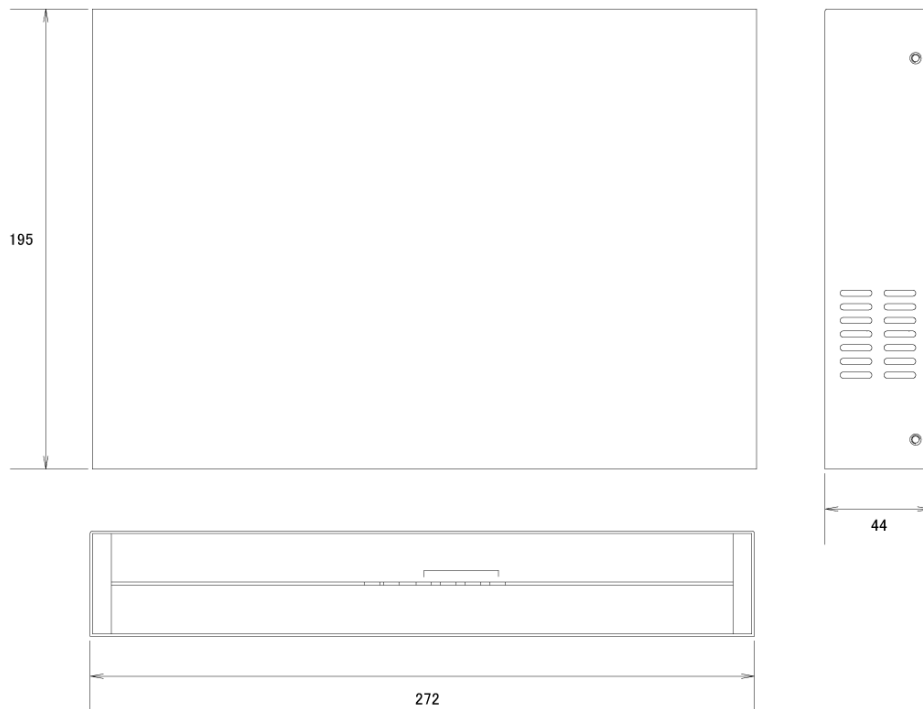
アクセスコントロールリストから、CMSにログインするユーザーの権限を「管理者」「デザイナー」「保守要員」の3つの中から設定可能です。権限を設定することで、重要な設定の誤操作を防ぎ、高いセキュリティでユーザーアカウントの管理を行えます。

## ■ 技術仕様

| システム仕様       |   |
|--------------|---|
| メディアプレーヤーの管理 | ・NSTB-1000シリーズメディアプレーヤーを100台まで登録可能・メディアプレーヤーの編集、追加、削除・プレーヤーグループの編集、追加、削除・コンテンツ表示の開始、停止、一時停止・メディアプレーヤー、プレーヤーグループのシャットダウン、再起動 |
| コンテンツの管理     | ・メディアプレーヤーへ配信前のコンテンツを保存管理・対応ビデオ、画像、Flashファイルを管理   |
| コンテンツの配信     | ・メディアプレーヤー個別、またはプレーヤーグループへの配信・設定されたスケジュール、またはリアルタイムでの配信   |

|           |   |
|-----------|---|
| スケジュール管理  | ・プレーヤー/プレイヤーグループのスケジュール機能・プレゼンテーションによるタイムテーブル再生 |
| 緊急メッセージ   | メディアプレイヤー/プレイヤーグループへの緊急メッセージの配信                 |
| ソフトウェアの更新 | メディアプレイヤー/プレイヤーグループへのソフトウェアアップデート               |
| ハードウェア仕様  |   |
| 内蔵HDD     | 320GB 2.5インチ SATA HDD                           |
| CPU       | Intel(R) Atom D525プロセッサ                         |
| ネットワーク    | 10/100/1000 Mbps イーサーネット (RJ45×1)               |
| ビデオ出力     | VGA×1   |
| その他       | USB2.0×2  |
| 電源        | DC12V (45W)                                     |
| 外形寸法      | 272 (幅) ×44 (高) ×195 (奥) mm                     |
| 重量        | 2kg   |
| 動作可能周囲温度  | 温度:0~40度、保管温度:-20~80℃、湿度:10~90% (結露なし)          |

## ■ 寸法図



単位 mm